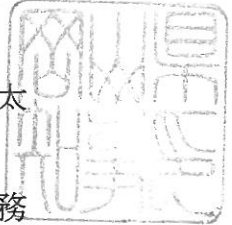


## 公募型プロポーザル方式による企画提案実施公告

地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第1項の規定による随意契約の方法により契約を締結するため、次のとおり公募型プロポーザル方式による企画提案を募集する。

令和6年4月16日

岡山県知事 伊原木 隆太



- 1 委託業務名  
美作三湯芸術温度を中心としたアート資源掘り起こし・PR事業実施業務
- 2 業務の目的  
美作エリアのアート資源を掘り起こし効率的に発信することにより、同エリアのアートの魅力をさらに高め、同エリアを訪れるアートに関心の高い観光客にアートの魅力をPRすることで、一過性の滞在ではなくエリア全体の周遊を促すため、美作三湯や美作県民局管内市町村に点在するアート情報（アート作品、アートのスポット、アートイベント、美術館等）について、写真をメインとしたデザイン性の高いアートブックを作成する。
- 3 業務の概要
  - (1) 委託業務内容  
別紙「事業業務仕様書」による
  - (2) 委託期間  
契約締結日から令和6年12月31日
  - (3) 提案上限額  
3,523,200円（消費税及び地方消費税を含む。）
- 4 企画提案に参加できる者の資格  
企画提案できる者は、次のいずれにも該当する者とする。
  - (1)岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登録されている者であること。
  - (2)入札参加資格者名簿の業務種目が、「大分類5企画・製作」及び「小分類5広告・広報」両方に登録されており、格付区分がAであること。
  - (3)地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。
  - (4)岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格審査要領（平成19年岡山県告示第332号）に規定する入札参加者の停止の措置を受けている者でないこと。
  - (5)岡山県から役務の提供の契約に係る入札参加除外の措置を受けている者でないこと。
  - (6)岡山県建設工事等暴力団対策会議運営要領に基づく指名除外を受けている者でないこと。
  - (7)会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定又は再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- 5 業務委託に係る事務を担当する課の名称等  
岡山県環境文化部文化振興課  
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話：086-226-7903 FAX：086-233-5720  
E-mail：[bunkasin@pref.okayama.lg.jp](mailto:bunkasin@pref.okayama.lg.jp)

- 6 契約条項を示す場所  
上記5の場所とする。
- 7 仕様書等の配布期間及び場所
  - (1) 配布期間  
令和6年4月16日(火)から同年4月30日(火)まで(閉庁日を除く。)の午前9時から午後5時まで。
  - (2) 配布場所  
上記5の場所に同じ。また、岡山県環境文化部文化振興課のホームページからダウンロードできる。[\(https://www.pref.okayama.jp/soshiki/23/\)](https://www.pref.okayama.jp/soshiki/23/)
- 8 企画提案参加手続等  
本委託業務の企画提案に参加を希望する者は、企画提案参加意思確認書【様式1】を次のとおり提出しなければならない。  
また、企画提案参加者は、提出した書類等について県の担当者から説明を求められた場合には、それに応じなければならない。
  - (1) 提出期間  
令和6年4月16日(火)から同年4月30日(火)の午後5時まで。
  - (2) 提出場所  
上記5の場所に同じ。
  - (3) 提出方法  
原則、郵送または電子メールで提出すること。なお、期限内の発送であっても未着の場合は、期限内の提出がなかったものとみなす。
- 9 仕様書等に関する質問の受付  
仕様等について疑義がある場合は、県の担当者に対して説明を求めることができる。
  - (1) 受付期間  
令和6年4月16日(火)から同年4月30日(火)の午後5時まで。
  - (2) 受付場所  
上記5の場所に同じ。
  - (3) 提出様式  
仕様書に対する質問・回答書【様式2】による。
  - (4) 提出方法  
原則、郵送または電子メールで提出すること。なお、期限内の発送であっても未着の場合は、期限内の提出がなかったものとみなす。  
電子メールの場合は、タイトルを「プロポーザル質問書」とすること。
  - (5) 回答  
電話または電子メールにより随時回答する。また、必要に応じて、内容を岡山県環境文化部文化振興課ホームページに掲載する。
  - (6) その他  
企画提案書の提出後、仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- 10 企画提案書の提出  
本委託業務に企画提案する者は、次のとおり必要書類を提出すること。
  - (1) 提出期日  
令和6年4月16日(火)から同年5月10日(金)の午後5時まで。
  - (2) 提出場所  
上記5の場所に同じ。
  - (3) 提出方法

持参または郵送で提出すること。なお、期限内の発送であっても未着の場合は、期限内の提出がなかったものとみなす（書留郵送、配達記録郵便その他これに準ずる方法によるものが望ましい）。

(4) 提出書類

- ① 実施業務に係る提案書【様式3】 1部
- ② 見積書 1部（※要代表者印）
- ③ 企画提案書（様式は定めないがA4縦（横書き）左綴りとする。） 7部  
業務仕様書2及び5に沿った趣旨、コンセプト等を記載すること。
- ④ 企画提案者に関する資料（概要をまとめたもの、パンフレット等） 1部
- ⑤ 過去の実績がわかる資料（過去に作成した冊子等） 1部

(5) 留意事項

- ① 提出書類は、A4縦型、横書きとする。ただし、チラシ、冊子類は除く。

11 企画提案書の審査

企画提案に参加する者は、プレゼンテーションにより説明を行わなければならない。なお、日時・場所等の詳細は別途連絡する。

12 委託候補者の選定方法

委託業務の内容に係る企画提案に係る書類と経費見積書に基づき、総合的に判断して採用者を決定する。なお、選定結果について異議の申し立てはできない。

13 失格事項

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- ・企画提案書の記載事項に虚偽の内容が含まれる場合。
- ・審査の公平性に影響を与える行為があったと認められる場合。
- ・上記4の参加資格の要件を満たしていないと判明した場合。

14 契約の締結等

- (1) 県は委託候補者として選定された者と随意契約を締結する。その際、業務の具体的な実施方法について受託者と協議を行うことがある。
- (2) 委託候補者として選定された者は、企画提案に係る内容を担当者と協議の上、速やかに見積書を提出すること。
- (3) 契約にかかる経費は受託者の負担とする。
- (4) 契約締結予定者は、契約を締結しようとするときは、県が定める暴力団の排除に係る誓約書を提出しなければならない。なお、この誓約書を提出しないときは、当該契約を拒んだものとみなす。
- (5) 契約保証金については、岡山県財務規則（昭和61年岡山県規則第8号）第153条及び第155条の規定による。

15 その他

- (1) 提出された書類等の記載内容の変更は原則として認めない。
- (2) 提案参加に係る費用は、参加者負担とする。なお、提出された書類等は返却しない。